

6 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和2年6月4日(木)
- 2 開 催 場 所 青少年女性センター4階 大会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、廣岡委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 高井教育総務部長、山本教育指導部長、
吉田教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
神吉教育指導部学校教育担当参事、
稲岡教育総務課長、岸田学務課長、
福島社会教育・スポーツ振興課長、
松尾学校教育課長、今津青少年育成課長、
加藤教育研究所長、
中川教育総務課副課長、岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍 聴 者 1人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後2時
 - 会議録署名委員指名のこと
土屋委員に決定
 - 5月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局より会議録朗読報告)
承 認
 - 会議公開の可否決定のこと
報告事項2「令和3年度使用教科用図書加印地区共同調査員の任命について」及び
専決報告4「令和3年度使用教科用図書加古川採択地区選定委員会委員の委嘱及び任
命について」は非公開とし、他は公開することに決定

(報告事項)

1 学校園における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル（第2版・第3版）の策定について

(教育指導部参事から説明)

委員：子どもたち向けの新型コロナウイルス感染症対策だけでなく、遠隔による職員会議や学校運営機能を損なわないような働き方など、教職員向けの新型コロナウイルス感染症対策について、工夫してもらいたい。また、修学旅行の中止についてもキャンセル料発生等の問題があると思うが、少しでも実施できるように配慮してもらいたい。

事務局：5月末にシステムを使用した研修を実施しており、今後遠隔による会議についても、検討していきたい。また、修学旅行の実施については、各学校の判断となるが、慎重に対応していきたい。

教育長：教職員においても、例えば学年団ごとに行動するなど普段からできる対策について、工夫が必要である。

委員：今回のマニュアルは、文部科学省の指針に沿った内容もしくは加古川市独自の内容のどちらなのか。また、新型コロナウイルス感染症発生が発生した場合については、学校はどのように把握できるのか。

事務局：マニュアルについては、基本的に文部科学省の指針に沿った内容となっている。また、新型コロナウイルス感染症発生が発生した場合については、加古川健康福祉事務所、学校医及び教育委員会が連携し、情報共有できる仕組みとなっている。

2 令和3年度使用教科用図書加印地区共同調査員の任命について

(議事を非公開とする)

(専決報告)

1 加古川市教育振興基本計画検討委員会委員の委嘱について

(教育総務部次長から説明)

承認

委員：教育振興基本計画は非常に重要なものと認識している。新しい事業内容を押し出すのは難しいと思うが、既存のものであっても加古川市らしさを前面に出した計画にしてもらいたい。

委員：公募による市民の代表者はなぜ2名のみなのか。

事務局：加古川市教育振興基本計画検討委員会規則において、委員定数は10名以内となっている。公募市民については、他の選出委員を除くと最大で2名となる。今回は6名の申込をいただいたが、選考の上、2名を委嘱した。

2 加古川市社会教育推進員の解嘱及び委嘱について
(教育指導部次長から説明)

承認

3 若宮小学校学校運営協議会委員の委嘱について
(教育指導部参事から説明)

承認

4 令和3年度使用教科用図書加古川採択地区選定委員会委員の委嘱及び任命について
(議事を非公開とする)

(協議事項)

1 令和2年度6月補正予算に係る意見について
(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員：補正予算の内容については、重要なものであり、速やかに進めてもらいたい。ICT環境が整っていない家庭へのICT機器の貸し出し条件はどのように考えているのか。

事務局：現時点では、インターネット環境の有無のみで判断しているが、ICT環境はあるが児童一人では利用できない等の状況もあると報告を受けているため、再度調査を行う予定である。

委員：前回の教育委員会で中学3年生の8割程度の家庭においてICT環境が整っていると報告を受けたので、今回の補正予算の対象は中学3年生の2割程度が対象になると考えてよいか。

事務局：そのとおりである。

2 加古川市教育振興基本計画検討委員会への諮問について

(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員：第1期及び第2期ともに「ともに生きるこころ豊かな人づくり」を基本理念として、加古川市教育振興基本計画を策定している。第3期については、具体的かつ積極的な表現を使用し、活発な議論の上、計画を策定してもらいたい。

3 学校運営協議会委員の委嘱について

(教育指導部参事から説明)

原案可決

委員：学校運営協議会委員に委嘱するにあたっては、各校園長が委員としての役割等を説明しているのか。もしくは初回の学校運営協議会開催時に事務局が趣旨説明を行っているのか。

事務局：学校が学校運営協議会委員の選定からすべて行っている。教育委員会は学校運営協議会の設置準備の際など、必要に応じて、助言を行っている。

4 加古川市心身障害児適正就学指導委員会委員の委嘱及び任命について

(教育指導部参事から説明)

原案可決

委員：平成27年度と比較すると審議件数が約1.5倍となっている。審議1件に要する負担は変わらないと考える。件数の増加に対しどのような対応をしているのか。

事務局：心身障害児適正就学指導委員を2班に分割し、審議の上、最終的に全員で情報共有を行い判定することで件数の増加に対応しているところである。この方法により、件数が増加している中、充実した審議ができていると考える。

委員：保護者の認識も変化があるように感じる。今後も工夫の上、充実した審議を継続してもらいたい。

委員：年度途中で特別支援学級を希望した場合は、在籍を変更することは可能か。

事務局：年度途中で在籍を変更することはできないため、交流授業を増やすなど、運用の範囲で工夫し対応している。翌年度に進路を変更することは可能だが、その場合は必ず、心身障害児適正就学指導委員会にて審議を受けることになる。

5 加古川市いじめ防止対策評価検証委員会委員の委嘱について
(教育指導部参事から説明)

原案可決

委員：議事録や諮問内容から丁寧に審議されていることが感じられるため、委員を継続していただけることはありがたい。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

7月2日(木)午後2時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

(1) 令和2年第3回市議会(定例会)における一般質問について

6月9日(火)から10日(水)まで一般質問があり、教育委員会関係では、立花俊治議員から、大項目「新型コロナウイルス対策と今後の市政運営について」のうち「国方針と加古川市行政の整合性について」、岡田妙子議員から、大項目「音楽のまち加古川」構想について」のうち「楽器の寄附について」、大野恭平議員から、大項目「新型コロナウイルス感染症対策について(教育)」のうち「学校園における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル(第3版)について」「児童生徒の学習における今後のスケジュールについて」、岸本建樹議員から、大項目「新型コロナウイルス感染症対策と学校規模について」のうち「新型コロナウイルス感染症対策と学校規模、教室定員見直しについて」、大項目「新型コロナウイルス感染症対策に係る政策について」のうち「中学生、高校生への給付型奨学金について」、白石信一議員から、大項目「GIGAスクール構想の整備について」のうち「GIGAスクール構想の実現に向けた計画と今後の取組について」「特別支援教育におけるICTを活用した取組について」「通信ネットワークの整備について」「教師のスキルアップとフォローアップについて」「情報モラル教育と有害情報対策について」、西村雅文議員から、大項目「令和3年度使用 中学校教科用図書の開かれた採択について」のうち「教科書展示会の案内・周知について」「調査員の公表について」の質問があった。

それぞれの質問の趣旨を説明する。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 就学援助の申請受付について

就学援助の申請受付が、6月1日（月）から始まった。6月10日（水）まで集中受付し、その後は随時受付となる。

以上、1件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 令和2年度 教科書展示会の開催について

6月12日（金）から教科書展示会を開催する。

以上、1件について報告

○ 閉 会 午後3時25分